



TOYOTA Domotics
の紹介サイト

名古屋支部

講習会

- 日 時：令和6年2月21日（水）午後3時
- 場 所：名古屋都市センター 14階 特別会議室
(名古屋市中区)
- 参加者：36名

名古屋支部（永井弘児支部長）は、会員企業における業務の電子化推進を図るため講習会を開催しました。



司会・進行の
浅井副支部長



挨拶をする永井支部長



講師の杉山部長

講習会は浅井明利副支部長が司会・進行を務められ、開会の挨拶で永井弘児支部長は「本日は私たち業務のIT化について、2社の企業様をお招きして講習会を開催致します。各社の特徴をご理解いただき、受講されました内容が会員皆様にとりまして有益な情報となりますよう願っております。」と述べました。

最初に「ワンストップ電子契約サービス」と題して、freee(株)パートナー営業推進部部長 杉山一彦氏をお招きしました。同氏は昨年尾張西支部の法令講習会でもご登壇いただき二回目となります。

1. 電子契約システムのご提案

freeeサインの特徴として電子化できる文書の種類、数が多い。タイムスタンプ、電子サインと電子署名の違い等の説明。

2. サポート体制：有料ユーザーが利用可能

3. プランと料金：全産連プラン（小規模事業者設計）

4. 留意事項に対する回答：公募要領より抜粋紹介

5. freeeサインの強み

- ・電子帳簿保存法の改正のおさらい
- ・令和5年度税制改正大綱の解説

6. 申込の流れ

次に「トヨタが提供する土間選別の現場DX取り組み紹介 土間選別のデータサイエンス」と題して、トヨタ自動車（株）先進プロジェクト推進部 AD-ZERO主任 三村健志朗氏が登壇されました。



講師の三村氏

同社は中間処理業者の土間選別の現状（きつい、危険、汚い等）に着目し、「Dmatics」による設備の見直し（例：腰位置で選別に集中できる設備）、データ解析（選別・分別作業を解析）にて作業の“ムダ”を見える化します。導入後は効率的で安全、且つ清潔な環境に最適化され、また、現場のみならず管理者の業務革新にもつながることでした。

・現場DXまでのステップ

Step.1 デジタル化（データ解析：現状のデータ取得、解析、課題の見える化等）

Step.2 安全効率化（設備：設備導入、作業革新、安全効率化等）

Step.3 業務革新（設備+データ解析：タイムリーな作業最適化等）

各講義後の質疑応答では、電子帳簿保存法のデータ保存について、電子契約について、データ解析について、データ解析料金について、の質問があり、各講師がこれまでの事例を基に回答されました。



質問をされた
小野島委員



閉会の辞を述べる
山本副支部長

閉会の辞で山本英之副支部長は「弊社においても選別作業があり一番手間と時間がかかります。本日の講義内容を参考に業務の効率化を考える機会としてください。」と述べ、閉会となりました。

産廃業務のIT化について、どこから着手すれば良いのか、多くの利点を知ることができた有意義な講習会でした。



講習会の様子